

令和3年3月
「会津公演」
《会場》会津若松市文化センター
お世話になっている会津若松市の皆様と交流を行いました。

令和3年10月
郡山女子大学公演
《会場》郡山女子大学「芸術館大教室」
郡山女子大学地域創成学科の皆様と交流。
絵おと芝居「会津八重物語」を披露。

令和4年3月
東京都「小平市公演」
《会場》東京都小平市中央公民館
小平市「忘れない3.11展」に参加・交流。一番大切なことは「忘れない」ということ。

令和4年7月
「大川原公演」
《会場》大熊町交流施設「linkる大熊」
大熊町の皆様の協力を頂き、念願の「帰還公演」を開催。

令和5年9月
「金山公演」
《会場》金山町「御神楽館」
平成23年7月の新潟・福島豪雨で甚大な被害を受けた金山町。只見線の全線開通一周年を機会に金山町の皆様と交流しました。

令和5年11月
「田村市公演」
《会場》田村市文化センター
大熊町からの避難で一番最初にお世話になった田村市の皆様と3回目の交流会(公演)を行いました。

令和6年5月
「本宮公演」
《会場》「サンライズもとみや」大ホール
本宮市の皆様。浜通りから避難をされている皆様との交流を通して防災意識を共有しました。

おおくま町

物語伝承の会のこれまでの活動

平成24年12月
会津若松市で開催した舞踊発表会で、NHKの「鶴瓶の家族に乾杯」の取材を受けました。

平成27年3月
《会場》東京都労働金庫会館
「東京7DAYS・大熊の日」で、紙芝居と日本舞踊を披露。参加された他団体の皆様と交流。

平成28年8月
《会場》越谷市中央公民館
台北のオカリナ楽団と共演し、日本舞踊を披露。越谷市民の皆様と交流。

平成31年1月
「東京公演」
《会場》東京都渋谷区全労災ホール/スペース・ゼロ
ふくしま大熊まち物語コンサート「絵おと芝居」を上演。

令和2年9月
「郡山公演」
《会場》郡山市中央公民館
コロナ対策で全員マスクを着用しました。

令和2年11月
「銚子公演」
《会場》銚子市市民センター
「銚子市 市民の会」の皆様と共催しました。

令和3年2月
「いわき公演」
《会場》いわき市文化センター
いわき市に避難されている皆様と交流を行いました。



ふくしま 大熊・昭和村 まち物語コンサート



〔昭和村公演〕

9月14(日) 開場10時30分
開演11時30分～15時

日時 令和7年 会場 昭和村「公民館」ホール
内容 第1・3部 唄と舞踊の共演(繋ぎつづける交流会) 第2部 民謡と民話のつどい

◆主催：おおくま町物語伝承の会(問い合わせ先)代表 橘 秀人 TEL090-5352-2576
◆協力：橘 流 蘭の会、音和の会、芳泉流、田川流 菊乃会、芳志舞会、紀竹芳会、暁 流 昭和村民話の会(語り部の会)、昭和村文化協会、NPO法人みんぷく郡山
◆後援：大熊町教育委員会・昭和村教育委員会・福島民報社・福島民友新聞社

当日は受付での記帳・検温・消毒などの感染症対策にご協力をお願いします。



本日の内容

主催者挨拶
来賓 挨拶

おおくま町物語伝承の会 代表 橘 秀人
昭和村長 舟木 幸一 様

第1部 唄と舞踊の共演(繋ぎつづける交流会) 司会：横川 清子

- | | | |
|---------|--------------------|--|
| ①昭和音頭 | (踊り)：おおくま町物語伝承の会 他 | |
| ②道 | おおくま町物語伝承の会 | (唄)：村井 光 (踊り)：鈴木 蘭楽 |
| ③河内おとこ節 | (踊り)：芳泉流 社中 | |
| ④あゝ鶴ヶ城 | (踊り)：おおくま町物語伝承の会 | 齋藤 蘭典 |
| ⑤花かげ | (踊り)：芳泉流 芳志舞会 | 小松 志香之丞、伊藤 敏江、鈴木 乃愛 |
| ⑥天空の城 | (踊り)：田川流 菊乃会 | 田川 菊良栄、田川 菊千栄、田川 菊盛登華
田川 菊寿栄 |
| ⑦夕やけ雲 | おおくま町物語伝承の会 | (唄)：加藤 直人
(踊り)：鈴木 蘭楽、齋藤 蘭典 他 |
| ⑧武田節 | (踊り)：暁 流 | 田中 克子 |
| ⑨風雪ながれ旅 | (踊り)：芳泉流 紀竹芳会 | 小松 芳希扇、小松 芳智佐 |
| ⑩女の夢 | おおくま町物語伝承の会 | (唄)：横川 清子
(踊り)：飯高 蘭咲、三瓶 蘭和、鈴木 蘭清
梨本 蘭幸 他 |
| ⑪寿 | (踊り)：芳泉流 芳志舞会 | 小松 志香之丞 |
| ⑫極楽トンボ | (踊り)：芳泉流 紀竹芳会 | 小松 紀竹芳、小松 紀竹寿、小松 芳美沙 |
| ⑬裸の月 | 田川流 菊乃会 | (唄)：川名 昭一 (踊り)：田川 菊良栄、田川 菊寿栄 |
| ⑭恋吹雪道成寺 | (踊り)：おおくま町物語伝承の会 | 橘 蘭華 (三瓶 綾香) |
- ・—・—・—・— 休 憩 (5分) —・—・—・—・—

第2部【民謡と民話のつどい】 司会：齋藤 典子

【民謡 ^{ねわ}音和の会】

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| ①山形大黒舞 | (唄)：五十嵐 竹一 |
| ②豊年コイコイ節 | (唄)：高橋 育子 |
| ③南部よしやれ節 | (唄)：加藤 モリ子 |
| ④白虎隊 | (唄)：高橋 育子
(踊り)：橘 秀蘭 |
| ⑤童謡メドレー | (唄)：高橋 孝子 |
| ⑥尾鷲節 | (唄)：加藤 モリ子 |
| ⑦よさこい節 (よさこい鳴子踊り) | (唄)：高橋 育子
(踊り)：おおくま町物語伝承の会 |

^{ねわ}音和の会

- | |
|--|
| (尺 八)：五十嵐 竹一
長谷川 榮一
(三味線)：高橋 孝子(代表) |
| 二瓶 幸恵
高橋 育子
(太 鼓)：高橋 泉
(お囃子)：加藤 モリ子 |

【昭和村民話の会 (語り部の会)】

出演者 (語り部)：本名 ヨネ子

出演者 (語り部)：山川 一夫

【おおくま町物語伝承の会】

- | | |
|---------------------|----------------|
| ①作文「体験を通して未来へ伝えたい事」 | 三瓶 綾香 (スライド上映) |
| ②大熊町の現状 [中間貯蔵] の紹介 | 橘 秀人 (“ ”) |

—・—・—・—・— 休 憩 (5分) —・—・—・—・—

第3部 唄と舞踊の共演(繋ぎつづける交流会) 司会：横川 清子・齋藤 典子

- | | | |
|-----------|------------------|---|
| ①越前おんな舞い | (踊り)：おおくま町物語伝承の会 | 高倉 紀佳 |
| ②磐越西線ひとり旅 | (踊り)：田川流 菊乃会 社中 | |
| ③夫婦船 | おおくま町物語伝承の会 | (唄)：村井 光
(踊り)：鈴木 蘭楽、鈴木 蘭清 他 |
| ④孫 | (踊り)：芳泉流 紀竹芳会 | 小松 芳智佐、小松 紀竹寿、石橋 京子 |
| ⑤大 志 | (踊り)：暁 流 | 北上 洋子 |
| ⑥二輪草 | (踊り)：芳泉流 芳志舞会 | 小松 芳志舞、小松 志香之丞、目黒 ちよ子
伊藤 敏江、鈴木 乃愛 |
| ⑦度胸船 | (踊り)：田川流 菊乃会 | 田川 菊良栄、田川 菊千栄、田川 菊盛登華 |
| ⑧城崎恋唄 | (踊り)：芳泉流 | 小松 芳希扇、小松 芳美沙 |
| ⑨魅せられて | おおくま町物語伝承の会 | (唄)：横川 清子
(踊り)：飯高 蘭咲、鈴木 蘭清、三瓶 蘭和、
梨本 蘭幸 他 |
| ⑩蘭蝶しぐれ | (踊り)：おおくま町物語伝承の会 | 橘 蘭蝶 (横川 成美) |
| ⑪おまえに逢いたい | (踊り)：田川流 菊乃会 | 田川 菊良栄、田川 菊千栄、田川 菊盛登華 |
| ⑫花恋歌 | (踊り)：暁 流 | 暁 華悦 |
| ⑬あゝ大森城址 | (踊り)：芳泉流 | 小松 紀竹芳 |
| ⑭新相馬節 | おおくま町物語伝承の会 | (唄)：加藤 直人 (踊り)：橘 秀蘭 |

フィナーレ ～ 浅草人情 ～ 総踊り(出演者全員)

ご挨拶



おおくま町物語
伝承の会
代表 橘 秀人

おおくま町物語伝承の会を、広島県の一般社団法人「まち物語制作委員会」の協力を得て、平成29年10月1日に設立しました。大熊町の昔話や、東日本大震災及び原発事故による避難者の自伝を紙芝居などにして表現することで、避難者と避難先の皆様との交流を深めると共に、東日本大震災の物語を県内外の方々に伝え、福島県の風評被害の払拭と原発事故の風化防止を図ることを目的としています。紙芝居と舞踊を織り交ぜながら上演することで、古くて新しいアートパフォーマンスを制作して、県内外に避難されている方々の心の復興の一助になれるように会員一同で精進して参りたいと思います。皆様には、今後とも、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。